

「出前講座」講師派遣いたします！

講師料無料

地域、サークル、職場などで、研修会や講座を企画されませんか。少人数でも構いません。ぜひご利用ください。

【派遣できる内容】

- DV・デートDV防止
- ジェンダー平等（SDGs）
- ワーク・ライフ・バランス
- 性的少数者（LGBT）
- ハラスメント
- その他男女共同参画に関すること

出前講座の役割とは!?

中学校、高校、大学、地域等で出前講座を行っています。学校の出前講座では、萩の子どもたちがこれから社会に出て、加害者にも被害者にもならないように、お互いを尊重し、より良い関係をつくってほしいという願いをこめて行っています。

また、大人への出前講座も重要と考えています。DVをはじめ、ハラスメントにかかる考え方は、時と共に変化していきます。昔は良かったことでも、今ではいけないということも多々ありますので、今の時代にあった正しい知識をお話しています。



これらはすべてDVです

- 身体的暴力：**殴る、突き飛ばす、髪の毛を引っ張る、押さえつける、首をしめる、物をなげつける など
- 精神的暴力：**怒鳴る、馬鹿にする、無視をする、脅す、刃物を出す、あなたが大切にしている物を壊す、自殺をほめかす など
- 性的暴力：**無理やり身体を触る、望まないセックスや行為を強要する（合意のない性行為）、避妊に協力しない、裸の写真を撮る、嫌がるのにアダルトビデオを見せる など
- 経済的暴力：**生活費を渡さない、自由にお金を使わせない、働きに出ることを禁ずる、無理矢理働かせる、家計の責任をあなた1人に背負わせる、借金の強要 など
- 社会的暴力：**友人や身内との付き合いを制限する、自由に外出させない、外出を許可しても帰ってから文句を言う、浮気を疑う、激しい嫉妬、行動をチェックする、スマホをチェックする など
- 子どもを利用した暴力：**子どもの前であなたに暴力をふるう（児童虐待になります）、子どもに危害を加える、子どもを取り上げようとする、子どもの前であなたを非難する、子どもとあなたが仲良くするのを嫌う など

萩市女性相談窓口

夫や恋人からの暴力、その他女性が抱える様々な悩みについて、ご相談をお受けします。皆様の周りでお悩みのある方がいらっしゃいましたら、相談窓口のことをご紹介ください。仕事等の理由で右記の時間ではご利用できない方のために事前に予約をいただければ、休日や時間外にも相談をすることができます。

女性相談窓口について
詳しくはこちらから⇒



※面接相談の予約はメール（市ホームページ）でもできます。 ※性別にかかわらず、相談をお受けします。

ひとりで悩まないでご相談ください

相談無料
秘密厳守

萩市女性相談窓口

☎0838-25-3366

相談時間 月曜日～金曜日
8:30～17:15

※ただし、祝日及び年末年始は除きます。



「萩市男女共同参画だより」お問い合わせ先

萩市役所 市民活動推進課 男女共同参画推進室
〒758-8555 萩市大字江向510番地
TEL 0838-25-3227 FAX 0838-25-6623



だれもが自分らしく生きるために 萩市は男女共同参画社会を目指します

2026 萩市男女共同参画だより



萩市は、萩らしさを生かしながら、市民一人ひとりがいきいきと暮らすまち（男女が互いを認め合い、尊重し合いながら、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画し、男女が共に責任を担う男女共同参画社会の実現）を目指しています。

萩市男女共同参画プラン（第3次改定版）に従って
推進する3つの基本目標

- 1 男女共同参画社会づくりに向けた意識改革の推進
- 2 だれもが共に活躍できるまちづくり
- 3 だれもが健康で、安全・安心に暮らせる社会づくり

← 令和8年度内閣府 男女共同参画週間ポスター
あなたらしさが、社会のチカラ

男女ともに自らの個性と能力を最大限に発揮できる社会を実現していくためのキャッチフレーズです。

行事のお知らせ

●男女共同参画推進パネル展

男女共同参画やDVに関することを分かりやすく、パネルで展示します。お近くへお越しの際には、ぜひご覧ください。

●萩市男女共同参画セミナー

男女共同参画を推進するためのセミナーを令和8年度秋から冬に開催する予定です。ぜひ、ご参加ください。

パネル展 開催予定表（変更する場合あり）

開催日	会場
10月1日～10月30日	萩図書館
10月15日～11月13日	萩市市民活動センター「結」
11月4日～11月27日	大井公民館
11月4日～11月27日	三見公民館
12月1日～12月24日	須佐図書館
12月1日～12月24日	田万川中学校図書館
1月5日～1月29日	明木図書館
1月5日～1月29日	川上総合事務所
2月2日～2月26日	むつみ総合事務所
2月2日～2月26日	福栄コミュニティセンター

男女共同参画社会ってどんなもの？

男女共同参画社会は、英語で” Gender-Equal Society” といい、直訳すると、「ジェンダー平等社会」となります。「ジェンダー」とは、社会的につくられた性別のことです。「男性とはこんなもの、女性とはこんなもの」というように、社会的につくられた性別によって、男女の役割分担が固定化され、女性が等しく権利や機会、責任を享受できないことがないように、ひとり一人が個性を活かして活躍できる社会が男女共同参画社会です。

地域における男女共同参画の推進にむけて

地域の男女共同参画が進み、地域の活力が高まることで、日本全体の活力向上につながります。性別に関係なく個性と能力を発揮できる環境整備や魅力的な地域づくりの取組の推進が必要です。(令和7年版男女共同参画白書より)

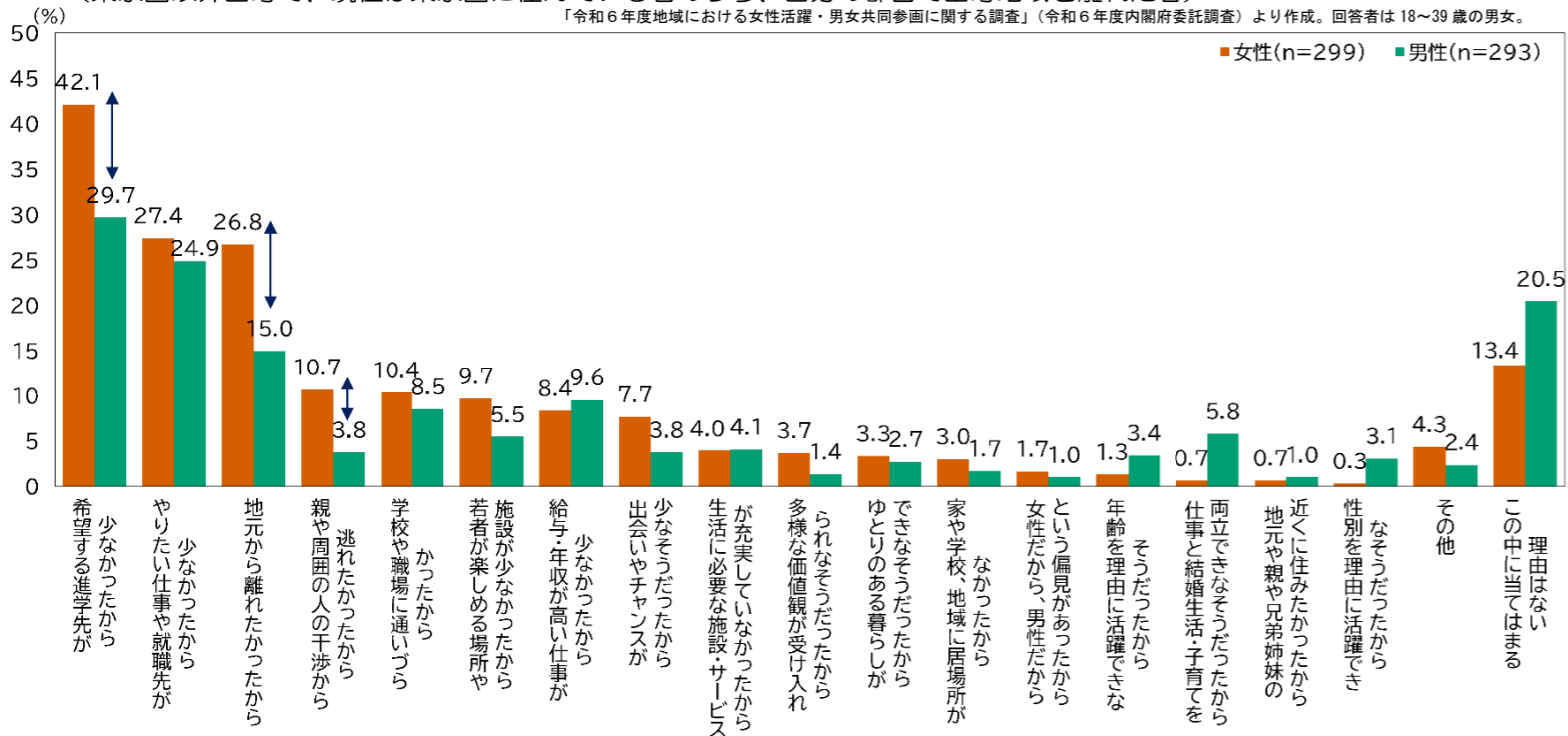
固定的な性別役割分担意識等を解消する	全ての人にとって働きやすい環境をつくる	地域における女性リーダーを増やす	地域で学ぶ
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 職場・学校・地域等あらゆる場における性別による役割分担の見直し ✓ 固定的な性別役割分担意識による女性への家事・育児・介護の負担の偏りの解消 ✓ 一人一人の意識改革や行動変容 ✓ 男女に中立でない制度の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 性別に関係なく、やりがいのある仕事の創出 ✓ 共働き・子育てを可能にする性別を問わない両立支援 ✓ デジタル人材育成・リスキングや就労支援、地域で働く選択肢の増加 ✓ 女性の起業を支援し、女性が活躍しやすい社会環境の後押し ✓ 女性の所得向上・経済的自立・男女間賃金格差の是正 ✓ 地域限定正社員などの多様な働き方の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ あらゆる分野における施策・方針決定過程への女性の参画拡大 ✓ 女性管理職育成・登用、キャリア形成支援 ✓ 女性起業家支援を通じた、地域で活躍するロールモデルづくり、女性起業家の増加による地域の活性化 ✓ 女性の意見を取り入れた地域活動、地域づくり ✓ 女性の視点からの防災・復興の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域の特色を活かした大学づくり ✓ 教育や研究を通じ、地域社会の発展に貢献 ✓ 地域産業につながる人材育成・キャリア教育 ✓ 進学先選択の際の無意識の思い込みの解消

日本のあらゆる地域で全ての人希望に応じて活躍できる社会

出身地域を離れた理由(男女別)

(東京圏以外出身で、現在は東京圏に住んでいる者のうち、自分の都合で出身地域を離れた者)

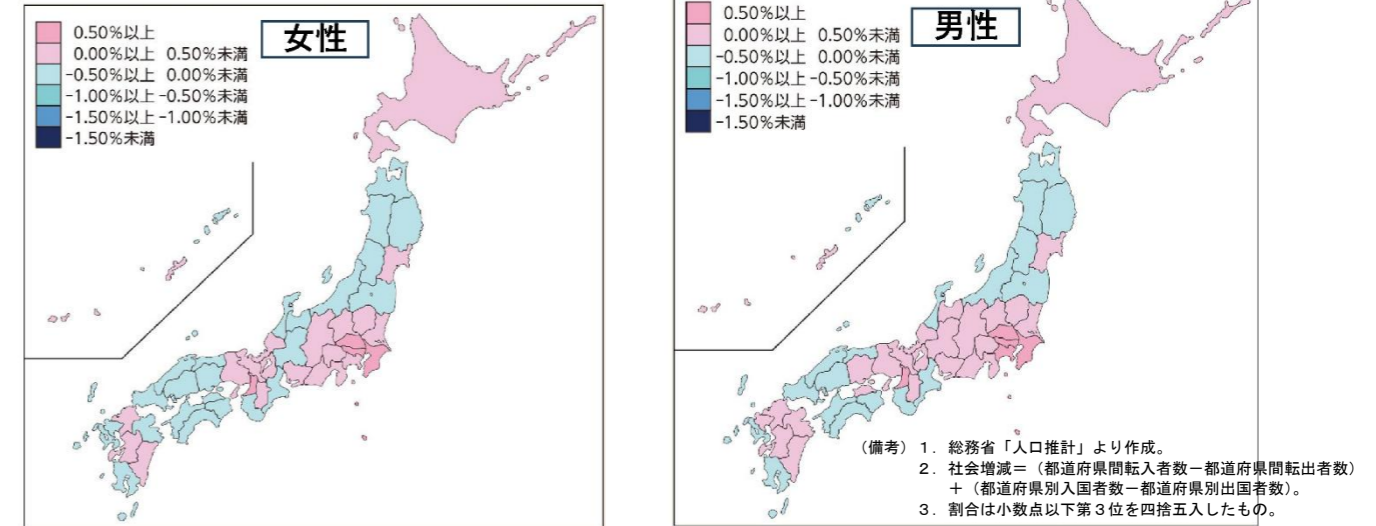
「令和6年度地域における女性活躍・男女共同参画に関する調査」(令和6年度内閣府委託調査)より作成。回答者は18~39歳の男女。



令和7年版男女共同参画白書 男女共同参画の視点から見た魅力ある地域づくり

- 急速に進行する少子高齢化や人口減少の中で、**地域の活力の維持・向上のためにも、女性や若者の活躍がますます重要**になっている。
- 近年、若い世代が進学、就職、結婚等を機に地方から都市へ転出した後、**特に女性において、都市に留まり地方へ戻らない傾向が強くなっている。**
- 出身地域を離れた理由では、「希望する進学先が少なかったから」が最も高く、次いで「やりたい仕事や就職先が少なかったから」が挙げられた。加えて**女性では、「地元から離れたかったから」、「親や周囲の人の干渉から逃れたかったから」が理由に挙げられている。**
- 東京圏以外の出身で現在は東京圏に住んでいる者は、現住地域よりも出身地域への愛着の方が高い。**特に女性の方が愛着が高く、出身地域に戻りたいと考えている女性が一定数存在していること**がうかがえる。
- 全ての地域で女性活躍・男女共同参画を推進するためには、**特に地方において根強く残っている固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を解消し、全ての人希望に応じて活躍できる社会を実現することが求められる。**
- 加えて、性別に関係なく個性と能力を発揮できる環境整備や魅力的な地域づくりに向け、**女性の起業の支援、女性が活躍しやすい社会環境の後押しなどの雇用環境や労働条件の改善、地域における女性リーダーの増加、地域の資源を活かした学びの機会の確保等の推進が重要。**
- 地域の男女共同参画が進み、地域の活力が高まることで、日本全体の活力向上、ウェルビーイングの向上につながるであろう。

特-2図 社会増減率(男女、都道府県別・令和6(2024)年)



若い世代の視点から見た地域への意識(東京圏以外出身者)

「令和6年度地域における女性活躍・男女共同参画に関する調査」(令和6年度内閣府委託調査)より作成。回答者は18~39歳の男女。

